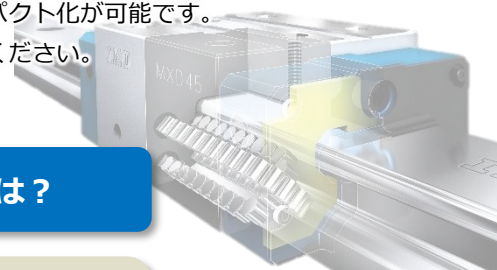


リニアローラウェイシリーズは、4条列の円筒ころを配列した高性能なローラタイプの直動案内機器です。転動体がボールのリニアウェイに比べて大きな負荷容量を持つため、装置のコンパクト化が可能です。ご興味を持っていただいた方にはご紹介いたしますので、ぜひお気軽にお問合せください。

## ◆教えて！イコボ(ikoBO)！



### 第16回：「装置のコンパクト化」を実現するには？



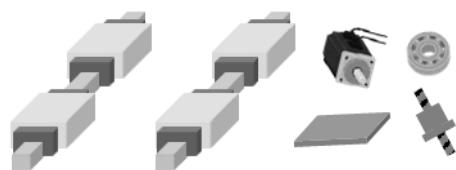
昨今重要になってきている省エネ対策。効果的な方法の一つに、「装置自体のコンパクト化」があります。装置自体のコンパクト化・軽量化により、不要なエネルギー消費を抑えることが可能です。今回は、ローラタイプ置き換えによる「コンパクト化」を、解説していきます！



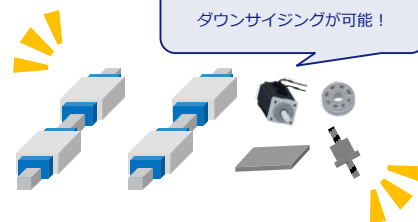
### 「装置のコンパクト化」のしくみ

ボールタイプと比較して、ローラタイプは高負荷容量のため、ダウンサイジングが可能。

#### ➔ 装置のコンパクト化に繋がり、省エネを実現！



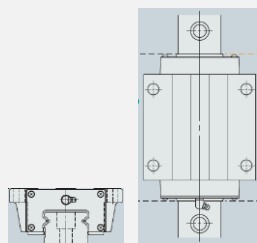
装置全体の  
軽量化・コンパクト化



### ▶ リニアローラウェイシリーズの「コンパクト化対応」

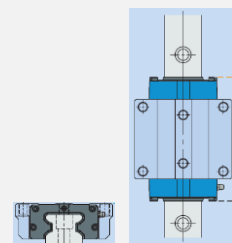
#### 例えば…

負荷容量を維持したままで、さらに装置をコンパクトにしたい場合…



置き換え内容

- ① ローラタイプへ変更
- ② 1サイズダウン<sup>(55→45)</sup>
- ③ 低断面タイプへ変更

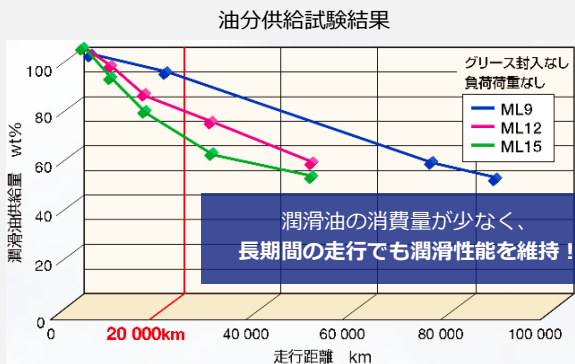
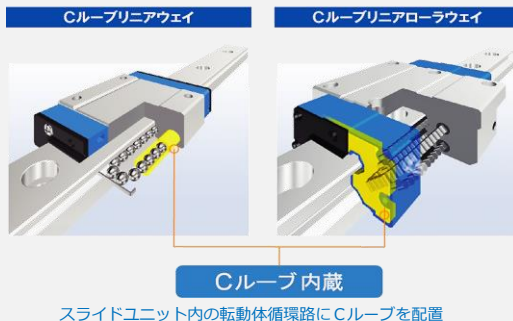


		ボールタイプ LWH55C2R1000BH		ローラタイプ MXN45C2R1000H
製品性能	計算寿命 <small>※スライドユニット1個あたりの負荷容量10000Nの場合</small>	72,145km (基本動定格荷重C:113,000N)	<b>28%</b> 長寿命化！	92,073km (基本動定格荷重C:95,400N)
	静的安全係数 <small>※スライドユニット1個あたりの負荷容量10000Nの場合</small>	12.1 (基本静定格荷重Co:121,000N)	<b>31%</b> 信頼性UP！	15.9 (基本静定格荷重Co:159,000N)
スライドユニット寸法	高さ	70mm	<b>26%</b> サイズダウン！	52mm
	幅	140mm	<b>14%</b> サイズダウン！	120mm
	長さ	183mm	<b>16%</b> サイズダウン！	154mm
1セット当たりの重量		26.1kg	<b>39%</b> 軽量化！	16.0kg
摩擦抵抗力 <small>※スライドユニット1個あたりの負荷容量10000Nの場合 ※摩擦係数は、各シリーズの中央値を使用した場合</small>		50N	<b>40%</b> 摩擦抵抗ダウン！	30N

リニアローラウェイタイプへの置き換えにより、装置のコンパクト化・軽量化につながり、**不要なエネルギー消費を抑えることが可能になります！**

## ▶ メンテナンスフリーシリーズでさらに地球環境に貢献

ローラタイプへの置き替えの際に、潤滑部品であるCループ内蔵のCループリニアローラウェイX(MX)を採用いただくことで、潤滑油の消費量を抑えることができ、さらにエコロジー仕様にするのが可能です。



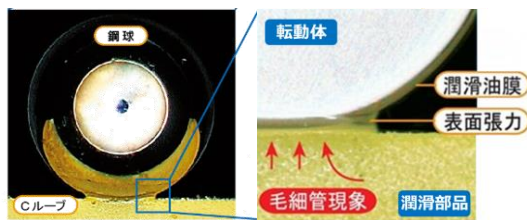
## 潤滑油の使用を抑えたエコロジー仕様

Cループ内の潤滑油は、転がり案内部の潤滑性能を維持するのに必要な量だけを供給します。そのため、長期間の走行でも潤滑油の消費量が少なく、潤滑性能を維持します。

IKOのキーワードである「オイルミニマム」。その追求の成果が潤滑部品Cループなのです。



### Cループの仕組み



① 表面張力により潤滑油を転動体表面に直接供給



② 転動体の循環で潤滑油を運搬

# 製品カタログダウンロードはこちら！

## メルマガQuizの答え



設問：リニアローラウェイは、当社が世界で初めて開発・販売を開始した製品です。販売を開始した時期は以下のうち、いつでしょうか。

- A. 2010年      B. 1998年      C. 1983年

ちなみに…他社の販売開始は2001年頃。  
先年メーカーとして、今日に至るまで40年以上の蓄積されたノウハウがあります。

ホームページ：<https://www.ikont.co.jp/>

ムービーライブラリー：<https://www.ikont.co.jp/product/movie/index.html>

採用事例：<https://www.ikont.co.jp/product/industry/index.html>

製品選定サポート：<https://www.ikont.co.jp/product/support/index.html>

ご不明な点は、お気軽にIKO・取扱販売店にご相談ください。

お問い合わせ先

NEW! 製品ページをリニューアル!

IKO MECHATRONICS SITE

IKO VIRTUAL SHOW ROOM

